

/////////  
会 告  
/////////日本鉄鋼協会 第75回通常総会  
創立75周年記念行事 開催のご案内  
第119回講演大会

会員各位

日本鉄鋼協会会長 八木 靖 浩

本会は来る4月3日(火)に第75回通常総会ならびに創立75周年記念行事を、4月3日(火)、4日(水)、5日(木)の3日間第119回講演大会を開催いたしますので、下記ご覧のうえ、多数会員ご参加下さるようご案内申し上げます。

## 記

## 1. 第75回通常総会・創立75周年記念行事

- 1) 日 時 平成2年4月3日(火) 13:00~14:50
- 2) 会 場 東京工業大学講堂(東京都目黒区大岡山 2-12-1)
- 3) 次 第 (1) 総会行事(事業報告ならびに収支決算, 事業計画ならびに収支予算, 役員選挙)  
(2) 名誉会員推挙  
(3) 特別表彰  
(4) 一般表彰

## 2. 特別講演会

- 1) 創立75周年記念講演(15:00~15:40)  
「R & DとArt & Culture」文化庁長官 植木 浩 殿
- 2) 受賞記念講演会(15:40~17:00)
  - (1) 「わが国のばね鋼の進歩発展について」  
渡辺義介賞受賞者 三菱製鋼(株)取締役会長 阿部 芳平 君
  - (2) 「鉄鋼圧延および加工技術の高速化について」  
西山賞受賞者 大阪大学名誉教授・大阪電気通信大学教授 加藤 健三 君

## 3. 創立75周年記念祝賀会

- 1) 日 時 平成2年4月3日(火) 18:00~20:00
- 2) 会 場 高輪プリンスホテル「プリンスの間」(東京都港区高輪 3-13-1, Tel 03-447-1111)

なお今回は創立75周年記念のため、懇親会は記念祝賀会として本会単独で行います。

参加申込みは別添申込書をご覧下さい。

## 4. 第119回講演大会

- 1) 期 日 平成2年4月3日(火), 4日(水), 5日(木)
- 2) 会 場 東京工業大学(別記講演プログラム参照)

## 湯川メモリアルレクチャー開催案内

本会は来る4月3日から5日まで東京工業大学で第119回講演大会を開催いたしますが、これを機会に下記により湯川メモリアルレクチャーを開催いたしますので多数ご参加下さいますようご案内いたします。

1. 日 時 平成2年4月3日(火) 11:25~12:05
2. 会 場 東京工業大学西6号館(第8会場)
3. 演 題 「Predicting Carbides in Alloy Steels by Computer」  
講 師 Prof. Mats HILLERT Royal Institute of Technology, Sweden

## 理事，監事ならびに評議員選挙について

第75回通常総会（平成2年度）において選挙せらるべき理事，監事ならびに評議員候補者は，定款施行細則第7条により評議員会において下記のとおり推薦されましたのでお知らせします。つきましては名誉会員，賛助会員，維持会員および正会員各位は候補者につき下記要領により通学総会（4月3日）の席上でご投票下さるようお願いいたします。

### 投票要領

- (1) 投票用紙（通常総会当日配布）に記載の候補者のうちご異義のある方に×印をつけその代りにご推薦下さる方の氏名を記入して下さい。
- (2) 投票用紙は本会所定のものをご利用下さい。
- (3) 当日総会にご出席にならない方は本会告前に綴り込みの通常総会開催通知に添付の委任状に記名捺印の上協会あてにご送付下さい。

## 日本鉄鋼協会 理事，監事，評議員 候補者氏名

### 理事候補者（任期2年15名）

池高聖	及川	洪	小	野	陽	一	川	口	三	郎	北	村	卓	夫	坂	倉	昭
佐野正道	島田	仁雄	瀬横	戸田	浩孝	藏三	中島	島	一	郎	増	子	昇	昇	三	好	俊吉
森田善一郎	山田孝	孝雄	横	田	孝	三											

### 監事候補者（任期2年1名）

西崎 允

### 評議員候補者（任期2年125名）

相川賢太郎	青井舒一	浅伊井大笠神北久河三相田長永根弘古松宮諸山	井木上中原谷西野枝馬中井本田谷下崎橋鹿	滋常道逸美春治拓胤紘隆幸普素	生世雄雄三樹碩朗夫誠和一郎潤実昇尚雄亨六雄	朝池岩大梶川北久小阪副田辻永橋福細松宮八山	位見井庭井上村米林本島中川井口岡井田下木城	義恒彦貞正恒和英利義茂親隆利祐常芳直彬	照夫哉浩夫博夫豊三一行巳男久吉和三美雄彦成	足立石岩大梶川木倉小作高館徳中速藤細松向八山	原黒城森原上村重林井村永村水井木原井木田	明嘉正正太哲達輝佐三誠仁洋正義繁博楠靖浩	文人保男吉郎也明郎太一充一久優弘郎義宏浩蔵	阿石岩大和田岡合原栖藤内野田山本田坂江	部原崎田岡合原栖藤内野田山本田坂江	芳重茂国保諄嘉教万健貞一正佳甲	平利夫男修浩二敬一男肇吉三豊夫郎之助一幹
荒木見田倉田崎武原伯三龍玉富新萬舟本三森柳	賢太郎修典昭一也人康修博雄和梓格郎明敏績二朗	井木上村斐藤崎能谷伯木中山山澤渡林本野澤	井木上中原谷西野枝馬中井本田谷下崎橋鹿	滋常道逸美春治拓胤紘隆幸普素	生世雄雄三樹碩朗夫誠和一郎潤実昇尚雄亨六雄	朝池岩大梶川北久小阪副田辻永橋福細松宮八山	位見井庭井上村米林本島中川井口岡井田下木城	義恒彦貞正恒和英利義茂親隆利祐常芳直彬	照夫哉浩夫博夫豊三一行巳男久吉和三美雄彦成	足立石岩大梶川木倉小作高館徳中速藤細松向八山	原黒城森原上村重林井村永村水井木原井木田	明嘉正正太哲達輝佐三誠仁洋正義繁博楠靖浩	文人保男吉郎也明郎太一充一久優弘郎義宏浩蔵	阿石岩大和田岡合原栖藤内野田山本田坂江	部原崎田岡合原栖藤内野田山本田坂江	芳重茂国保諄嘉教万健貞一正佳甲	平利夫男修浩二敬一男肇吉三豊夫郎之助一幹
逸田倉田崎武原伯三龍玉富新萬舟本三森柳	賢太郎修典昭一也人康修博雄和梓格郎明敏績二朗	浅伊井大笠神北久河三相田長永根弘古松宮諸山	井木上中原谷西野枝馬中井本田谷下崎橋鹿	滋常道逸美春治拓胤紘隆幸普素	生世雄雄三樹碩朗夫誠和一郎潤実昇尚雄亨六雄	朝池岩大梶川北久小阪副田辻永橋福細松宮八山	位見井庭井上村米林本島中川井口岡井田下木城	義恒彦貞正恒和英利義茂親隆利祐常芳直彬	照夫哉浩夫博夫豊三一行巳男久吉和三美雄彦成	足立石岩大梶川木倉小作高館徳中速藤細松向八山	原黒城森原上村重林井村永村水井木原井木田	明嘉正正太哲達輝佐三誠仁洋正義繁博楠靖浩	文人保男吉郎也明郎太一充一久優弘郎義宏浩蔵	阿石岩大和田岡合原栖藤内野田山本田坂江	部原崎田岡合原栖藤内野田山本田坂江	芳重茂国保諄嘉教万健貞一正佳甲	平利夫男修浩二敬一男肇吉三豊夫郎之助一幹

（任期1年7名）

鍵堀川一	河西健一	小口醇	坂尾弘	雀部実	堂山昌男
------	------	-----	-----	-----	------

## 新名誉会員，創立 75 周年記念特別表彰者， 一般表彰者のお知らせ

下記の通り新名誉会員，特別表彰者，一般表彰者が決定いたしましたのでお知らせいたします。名誉会員推挙式，表彰式は 4 月 3 日午後，東京工業大学講堂において第 75 回通常総会に引きつづき開催されます。

### 新名誉会員

- 河西 健一殿 住友金属工業(株)社友  
堀川 一男殿 日本鋼管(株)社友  
Mats HILLERT 殿 スウェーデン王立工科大学 物理冶金学教授

### 俵 賞

- 佐野 幸吉君 名古屋大学名誉教授（鉄鋼製錬の化学冶金学的研究ならびに研究者の育成）  
John F. ELLIOT 君 MIT 鉱物資源研究所長（金属物理化学・高温製錬工学の研究ならびにわが国研究者の指導育成）

### 製鉄功労賞

- |        |                |        |           |
|--------|----------------|--------|-----------|
| 石原 重利君 | 元新日本製鐵(株)副社長   | 松下 幸雄君 | 東京大学名誉教授  |
| 井上 道雄君 | 名古屋大学名誉教授      | 八木 靖浩君 | 川崎製鐵(株)社長 |
| 岸田 壽夫君 | 大同特殊鋼(株)社長     | 山田 浩蔵君 | 鋼管鉦業(株)社長 |
| 小島 浩君  | 大阪チタニウム製造(株)会長 |        |           |

### 渡辺 義介 賞

- 阿部 芳平君 三菱製鋼(株)取締役会長  
加藤 健三君 大阪電気通信大学教授  
川名 昌志君 川崎製鐵(株)代表取締役副社長千葉製鐵所長  
山田 龍男君 太平工業(株)代表取締役社長

### 香村 賞

- 岩崎有一郎君 (株)中山製鋼所専務取締役  
三好 俊吉君 日本鋼管(株)専務取締役新材料事業部長  
牛山 博美君 大同特殊鋼(株)常務取締役生産本部・副本部長  
森 省二君 日新製鋼(株)専務取締役

### 野呂 賞

- 鈴木 朝夫君 東京工業大学工学部教授  
奈良 好啓君 住友金属工業(株)鋼管技術部参与  
吉松 史朗君 (株)神戸製鋼所常任顧問  
今井 貞雄君 川崎製鐵(株)取締役鉄鋼企画本部副本部長

### 渡辺 義介 記念賞

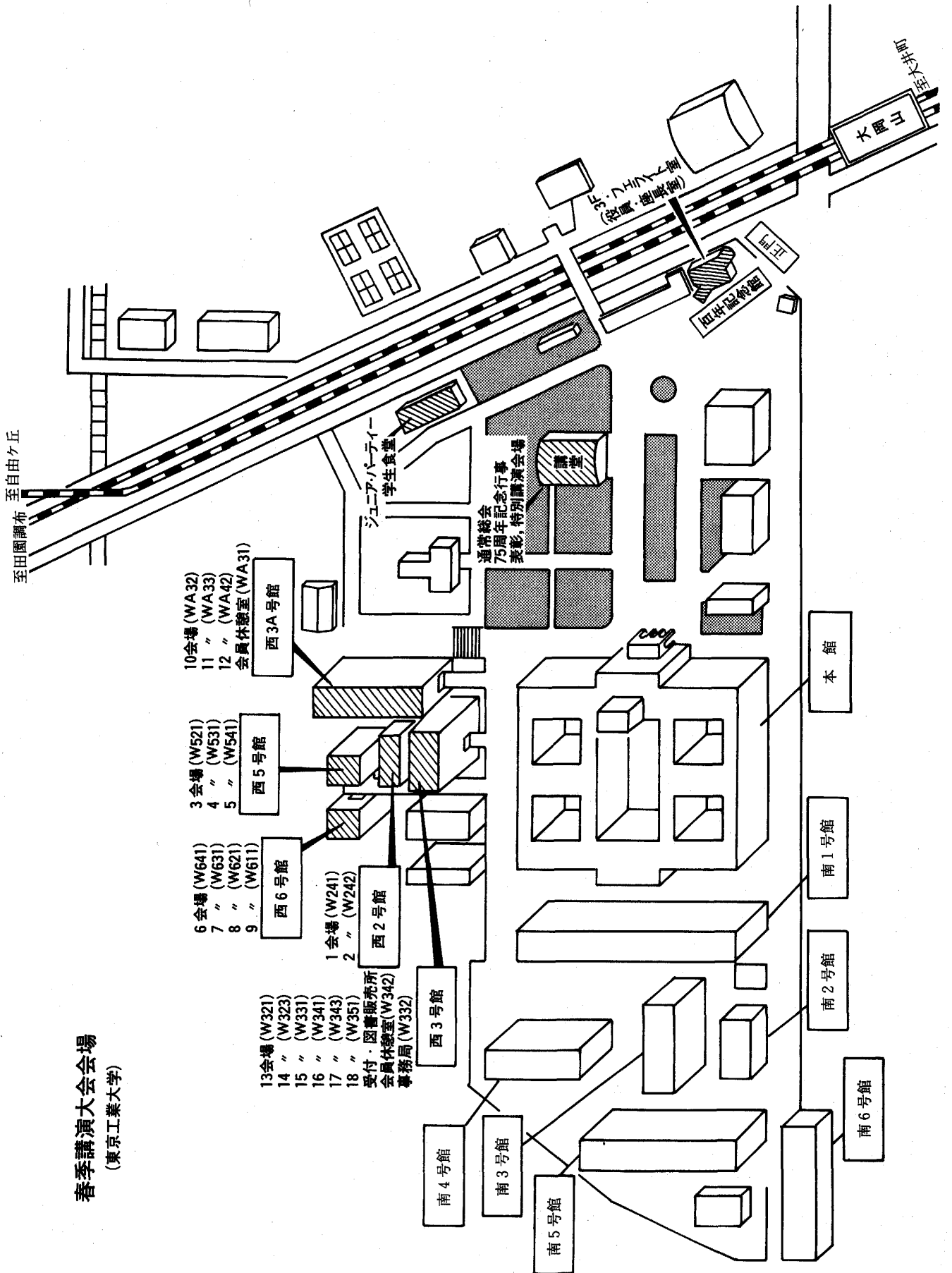
- 大庭 半次君 新日本製鐵(株)堺製鐵所副社長  
笹生 宏明君 日本鋼管(株)富山製造所長  
末永 允君 日立金属(株)理事素材研究所長  
征矢 昇君 日新製鋼(株)堺製造所副社長  
高石 一英君 (株)神戸製鋼所鉄鋼事業本部長府北工場長  
楯岡 正毅君 新日本製鐵(株)技術本部製鉄技術部長  
野田 忠吉君 住友金属工業(株)取締役製鋼所長  
野見山 寛君 住友金属工業(株)鉄鋼技術部長

- 原 貞夫君 日本鑄鍛鋼会専務理事代行  
原淵 孝司君 新日本製鐵(株)設備技術本部副本部長  
伴 誠二君 (株)神戸製鋼所理事鉄鋼事業本部生産本部技師長  
松本 昭平君 大同鋼板(株)常務取締役  
森 甲一君 愛知製鋼(株)取締役  
横井 信司君 大同特殊鋼(株)取締役技術部長

### 西山 記念賞

- 秋末 治君 新日本製鐵(株)中央研究本部第二技術研究所主幹研究員  
浅井 滋生君 名古屋大学工学部教授  
新井 宏君 日本金属工業(株)研究開発本部副本部長兼研究部長  
市田 敏郎君 川崎製鐵(株)技術研究本部鉄鋼研究所表面処理研究部長  
梶 晴男君 (株)神戸製鋼所鉄鋼事業本部生産本部厚板技術部長  
神田 勝美君 東洋鋼板(株)技術研究所主任研究員  
工藤 昌行君 北海道大学工学部金属工学科助教授  
柴田 浩司君 東京大学工学部助教授  
下村 隆良君 日本鋼管(株)鉄鋼研究所第一材料研究部長  
角田 方衛君 科学技術庁金属材料技術研究所筑波支所力学特性研究部第 4 研究室室長  
水流 徹君 東京工業大学工学部金属工学科助教授  
福井 寛君 (株)日立製作所日立研究所主管研究員  
馬越 佑吉君 大阪大学工学部材料物性工学科助教授  
丸川 雄浄君 住友金属工業(株)研究開発本部プロジェクト推進部長  
矢崎 陽一君 新日本製鐵(株)中央研究本部第二技術研究所鋼管研究センター所長

**春季講演大会会場**  
(東京工業大学)





## 日本鉄鋼協会第119回(春季)講演大会会場担当委員一覧

会場	教室	4月3日(火)		4月4日(水)		4月5日(木)	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
1	西2号館W241	田口 整司		岩永 祐治	八木順一郎	北村 雅司	清水 正賢
2	W242	佐藤 駿		肥田 行博	寺田 雄一	片山 裕之	河井 良彦
3	西5号館W521	古崎 宣		加藤 雅典	藤井 徹也	城田 良康	城田 良康
4	W531	姉崎 正治		宮原 忍	長谷川守弘	鏝田 征雄	鏝田 征雄
5	W541	安中 弘行		—	宮原 忍	藤井 徹也	椎名堅太郎
6	西6号館W641	雀部 実		井口 泰孝	浅井 滋生	尾上 俊雄	尾上 俊雄
7	W631	大中 逸雄		吉田 豊信	武田 紘一	根本 力男	根本 力男
8	W621	田中 紘一		鈴木 洋夫	志田 善明	岩田 英夫	岩田 英夫
9	W611	橋本 俊一		下村 隆良	伊藤 邦夫	川上 正博	松本 洋
10	西3A号館WA32	佐藤 廣士		石岡 千里	坂本 傑	乾 恒夫	渡辺 勉
11	WA33	乾 恒夫		渡辺 勉	木村 肇	三吉 康彦	木村 肇
12	WA42	長井 寿		岩田 英夫	大河内春乃	辻本 得蔵	松尾 宗次
13	西3号館W321	小豆島 明		小豆島 明	鏝田 征雄	大矢 清	—
14	W323	坂本 隆秀		高橋 洋一	高橋 洋一	坂本 隆秀	—
15	W331	大矢 清		水沼 晋	水沼 晋	三原 豊	三原 豊
16	W341	高橋 政司		高嶋 修嗣	遠藤 紘	田村 至	田村 至
17	W343	遠藤 孝雄		金子 智	石川 圭介	斉藤 良行	岡本健太郎
18	W351	坂木 庸晃		山中 幹雄	松尾 孝	石黒 徹	石黒 徹

## 編集委員会講演大会分科会

編集委員長 南雲 道彦

主 査	細井 祐三	幹 事	尾上 俊雄						
委 員	小豆島 明	伊藤 邦夫	石黒 徹	乾 恒夫	岩永 祐治	岡本健太郎			
	大河内春乃	大矢 清	加藤 雅典	川上 正博	木村 肇	北村 雅司			
	斉藤 良行	坂本 傑	坂本 隆秀	佐藤 廣士	椎名堅太郎	下村 隆良			
	城田 良康	高橋 政司	高橋 洋一	寺田 雄一	根本 力男	橋本 俊一			
	古崎 宣	松尾 考	松本 洋	水沼 晋	三原 豊	宮原 忍			
	三吉 康彦	山中 幹雄	鏝田 征雄						

## 編集委員会 Materials Processing 専門委員会

委 員 会	阿部 光延	幹 事	吉田 豊信						
委 員	浅井 滋生	芦田 喜郎	大内権一郎	大蔵 明光	大中 逸雄	香川 豊			
	志田 善明	鈴木 俊夫	鈴木 洋夫	高城 重彰	滝川 博	武田 紘一			
	辻本 得蔵	中野皓一朗	長井 寿	永田 和宏	林 宏爾	広橋 光治			
	松尾 宗次	宮沢 憲一	村上 雅人	和田 重孝					

★第119回(春季)講演大会講演論文ならびに講演プログラムの編成に当っては和文会誌分科会のご協力を得ました。

日本鉄鋼協会 第119回(春季)講演大会日程 会場: 東京工業大学 日程: 平成2年4月3日~5日

会場	教室	4月3日(火)			4月4日(水)			4月5日(木)		
		午	前	後	午	前	後	午	前	後
1	西2号館 W241	高炉改修・設備(1~9) [9:00~12:10]	高炉内反応, コークス製造・ 品質 [19~27][9:00~12:10]	[討論会] 高炉下部におけるコークスの 挙動 [13:00~17:20]	高炉管理システム, 操業 (48~56)[9:00~12:10]	高炉管理システム, 微粉炭吹込 (57~65)[13:00~16:10]				
2	〃 W242	コークス操業・設備(10~18) [9:00~12:10]	製鉄基礎, ヤード (28~35)[9:00~11:50]	焼結製造 (36~47)[13:00~17:20]	AOD, EF, 特殊精錬, 製鋼用 耐火物 (164~172)[9:00~12:10]	製鋼用耐火物 (173~182)[13:00~16:40]				
3	西5号館 W521	取鋼精錬(1)(116~124) [9:00~12:10]	転炉スラッグ精錬, 溶融還元 (84~92)[9:00~12:10]	[討論会] 転炉スラッグ・低空素鋼の精錬 技術の現状と課題 [13:00~17:20]	取鋼精錬(2) (183~191)[9:00~12:10]	取鋼精錬, 予備還元(統鋼共通) (192~195, 103~106) [13:00~15:50]				
4	〃 W531	溶銑予備処理(66~75) [9:00~12:30]	連続設備操業(132~140) [9:00~12:10]	連続設備・操業, タンディッ シムメトララジ (141~150)[13:00~16:40]	[討論会] 表面処理鋼板の成形性 [9:00~15:00]					
5	〃 W541	連続パウダー(125~131) [9:20~11:50]	—	ストリップキャスター, 新連続 (151~163)[13:00~17:30]	練型内流動 (196~202)[9:20~11:50]	連続品質 (203~211)[13:00~16:20]				
6	西6号館 W641	反応物理化学, 化学センサー (76~83)[9:00~11:50]	製鋼基礎(89~102) [9:00~12:30]	電磁気冶金(萌芽・境界領域) (246~254)[13:10~17:20]	凝固, 連続基礎 (212~219)[9:00~11:50]	半溶融凝固(萌芽・境界領域) 介在物, オキサイドメタラジ (302~305, 220~226) [13:00~16:50]				
7	〃 W631	粉末(236~239) [10:40~12:00]	プラズマプロセス (255~261)[9:00~12:00]	プラズマプロセス (262~269)[13:00~15:50]	[討論会] 有機材料の構造解析 [9:00~15:45]					
8	〃 W621	破壊 破壊靱性 (538~544) [9:00~11:20]	チタン(270~277) [9:00~12:00]	チタン(278~290) [13:00~17:30]	[討論会] ステンレス鋼における組織制 鋼と材質 [9:20~15:40]					
9	〃 W611	薄鋼板(1)(545~553) [9:00~12:10]	薄鋼板(2)(579~587) [9:00~12:10]	薄鋼板(2)(588~599) [13:00~17:20]	流動基礎 (107~115)[9:00~12:10]	転炉操業 (227~235)[13:00~16:10]				
10	西3A号館 WA 32	電気めっき(481~489) [9:00~12:10]	鋼構造 (353~360)[9:00~12:00]	鋼構造 (361~369)[13:00~17:00]	耐食性 (507~514)[9:00~11:50]	缶用材料, 気相めっき (515~522)[13:00~15:50]				
11	〃 WA 33	自動車用鋼板の特性 (490~497)[9:00~11:50]	溶融めっき (498~506)[9:00~12:10]	[討論会] 重防食被覆鋼材の耐久性評価 技術および寿命推定法 [13:00~17:30]	化成処理, 機能処理 (523~530)[9:00~11:50]	塗覆薬 (531~537)[13:00~15:30]				
12	〃 WA 42	超電導(240~245) [9:20~12:00]	元素分析, 状態分析 (462~468)[9:30~12:00]	化学分析, オンライン分析, 元 素分析 (469~480)[13:00~17:20]	金属間化合物 (306~313)[9:00~12:10]	金属間化合物 (314~324)[13:00~17:20]				
13	西3号館 W321	トライボロジー・ロール (325~334)[9:00~12:30]	薄板冷延 (370~376)[9:20~11:50]	薄板熱延 (377~389)[12:50~17:20]	加熱・冷却 (425~435)[9:00~12:50]	成形加工 (455~461)[13:00~15:30]				
14	〃 W323	計測・検査(335~343) [9:00~12:10]	棒鋼・線材圧延 (390~396)[9:30~12:00]	形鋼圧延 (397~407)[13:00~17:00]	システム・情報処理 (436~446)[9:00~12:50]	—				
15	〃 W331	精整(純鋼等)(344~352) [9:00~12:10]	厚板圧延 (408~413)[9:50~12:00]	縦目無鋼管圧延 (414~424)[13:00~17:00]	浴液鋼管, 成形 (447~454)[9:00~11:50]	—				
16	〃 W341	鋼鍛鋼・棒鋼(554~562) [9:00~12:10]	厚板(600~608) [9:00~12:10]	複合材料(291~301) [13:00~17:00]	工具鋼(651~657) [9:20~11:50]	浸炭・パネ鋼, 被削性 (658~667)[13:00~16:40]				
17	〃 W343	ステンレス鋼(1) 加工, 製造プロセス (563~570)[9:00~11:50]	ステンレス鋼(2)・腐食 (609~616)[9:50~11:50]	ステンレス鋼(2)・変態, 物性 (617~629)[13:00~17:40]	材質予測, 変態 (668~676)[9:00~12:10]	組織・材質特性 (677~685)[13:00~16:20]				
18	〃 W351	合金の相分離, 粒界強化, 耐熱鋼(1) (571~578)[9:00~11:50]	耐熱鋼(2) (630~638)[9:00~12:10]	耐熱鋼(2), 超合金 (639~650)[13:00~17:20]	電線管, 油井管, サワー環境 (686~694)[9:00~12:10]	サワー環境, 水素侵食, 水素脆性 (695~703)[13:00~16:10]				

事務局: 西3号館 W332, 受付・図書販売所: 西3号館 W342, 西3A号館 WA 31 ( )内は講演番号, [ ]内は講演時間帯